

事業評価書

補助事業名	町道金武198号線整備工事						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字金武地内						
補助事業の成果の目標	町道金武198号線は、幅員が3m程度の道路となっているが、現道周辺には霊園や葬祭場、火葬場が整備され、祭事には車両の離合困難な状況や歩道がないために歩行者の安全な通行に支障をきたしている状況である。このことから、本道路を整備することにより、車両の円滑な通行及び歩行者の安全性を確保し、生活環境の改善に寄与する。						
補助事業の内容	用地買収：A=227㎡ 10筆、物件補償：工作物一式 道路整備工事 L=158m W=5.0m（車道） W=2.0m（歩道）						
補助事業の始期及び終期	平成28年度から平成29年度(繰越)						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度 (繰越)				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,514,450	34,927,200				39,441,650
	交付金額	4,000,000	32,212,000				36,212,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 同路線が整備されたことにより、車両の離合困難な状況が解消されたことを確認した。また、歩道が設置されたことにより周辺の霊園や葬祭場、火葬場へのアクセスする際の安全性も向上しており本事業により地域住民の生活環境の改善に寄与できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページ及び工事中の看板に記載し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後は、地域住民が安全に利用できるよう管理する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	町道伊芸13号線整備工事						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町字伊芸地内						
補助事業の成果の目標	町道伊芸13号線は、金武町伊芸区内の生活道路として活用されている路線であるが、整備から35年以上が経過しており、路面の亀裂やひび割れによる老朽化が激しいため、車両や歩行者の通行に支障をきたしている状況である。 このことから、本事業を行うことにより、車両及び歩行者の安全性を確保し、生活環境の改善に寄与する。						
補助事業の内容	道路整備工事 L=288.73m W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成29年度から平成30年度						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度				計
	事業費	円 18,900,000	円 21,600,000	円	円	円	円 40,500,000
	交付金額	円 17,496,000	円 21,600,000				円 39,096,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 同路線が整備されたことにより、路面の亀裂やひび割れを修繕し、生活環境の改善が図られた。また、地域住民を対象にアンケートを実施したところ、車両及び歩行者の安全性が確保されたとの回答が多数寄せられていることから、本事業の成果の目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 地域住民への周知については、町のホームページ及び工事中の看板に掲載し、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を周知をした。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後は、地域住民の生活環境の改善及び安全に利用できるよう管理する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	金武町体育施設備品購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字金武地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町内に整備されている金武町フットボールセンター(天然芝1面、人工芝1面)及び金武町陸上競技場のサッカーグラウンドにおいては、現在、試合の際に必要なベンチが整備されておらず、大会の運営に支障をきたしている状況である。</p> <p>そのため、本事業で可動式ベンチを整備することで、施設利用者の安全性を確保し、地域の活性化及び地域住民の健康増進に寄与する。</p>					
補助事業の内容	可動式ベンチ 12基					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
	事業費	円 5,400,000	円	円	円	円 5,400,000
	交付金額	5,400,000				5,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により整備したベンチは、直射日光を遮り風通しも良く、大会開催時は毎回使用しているため、競技者の安全確保及び施設の利用率向上に寄与することができた。</p> <p>また、アンケート調査を実施したところ、利用者からは、「日よけになりながら風通しがよく涼しかった」「以前のテント設営に比べ準備・片づけが楽になった」「今後も可動式ベンチのある施設を利用したい」等の意見が上がっていることから、地域の活性化及び地域住民の健康増進が図られたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、以下のとおり地域住民へ周知した。</p> <p>(1) 可動式ベンチに「平成30年度 沖縄防衛局 調整交付金事業」と記載。 (2) 町のホームページ及び広報誌へ記載。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も日々のメンテナンスを行いながら適正な管理を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	町道金武212号線整備工事						
補助事業者名	金武町長						
実施場所	金武町金武地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町における渡慶頭原地域は、金武区の22班、23班から構成されているが、現在は22班と23班の住宅地にアクセスする道路が1カ所しかなく、班内の通行に支障を来している状況である。また、災害が起きた際の避難場所への経路も確立されていないことから、区からアクセス道路も兼ねて整備してほしいとの要望がある。</p> <p>このことから、本事業を行うことにより、通行の利便性の向上を図るとともに、避難路としての機能を確保し、生活環境の改善に寄与する。</p>						
補助事業の内容	整備工事 車道 L=57.7m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
	事業費	円 10,908,000	円	円	円	円	円 10,908,000
	交付金額	10,060,000					10,060,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により、渡慶頭原地区における交通の利便性向上及び災害時の避難路としてのアクセス道路を整備することができた。また、地域住民へアンケート調査を実施したところ、「交通の利便性が向上した」、「避難場所までの移動がスムーズになった」との回答が多数寄せられており、生活環境の改善が図られたと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を下記のとおり地域住民へ周知した。 1) 工事中の看板に記載 2) 町のホームページに掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後は、地域住民の生活環境の改善及び安全に利用できるよう管理する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	嘉芸小学校遊具設置工事						
補 助 事 業 者 名	金武町長						
実 施 場 所	金武町字屋嘉地内						
補助事業の成果の目標	<p>金武町立嘉芸小学校は、遊具の老朽化により平成26年に遊具が撤去されたことから、現在、生徒が遊べる遊具が無い状況であるため、遊具を設置して欲しい旨の要望がある。</p> <p>そのため、本事業を行うことで、生徒の体力向上及び交流の場として活用できる環境を整備し、生活環境の充実を図る。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	整備工事 遊具設置工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
	事業費	円 14,580,000	円	円	円	円	円 14,580,000
	交付金額	13,656,000					13,656,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことで、生徒が遊べる遊具を整備することができ、生徒の体力向上及び交流の場としての環境を整備することができた。 また、学校関係者へアンケート調査を行ったところ、「遊具が整備されたことにより、休み時間に外に出て遊具で遊ぶ児童が増えた」との回答が得られたことから、本事業の成果の目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金である旨を下記のとおり地域住民へ周知した。 1) 工事看板 2) 町ホームページ 3) 広報誌</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民が安全に利用できるよう管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無							